

ふるさと教育 取組事例

学校名		安来市立広瀬小学校	
学年	主な教科等	主に関わる単元名	活用した教育資源 「ひと・もの・こと」
1	生活	たのしいあきいっぱい	身近な自然（校庭、富田八幡宮、広瀬運動公園） 地域講師（富田八幡宮宮司さん） こども園年長児
ねらい		児童が、自分たちが拾った「あきのたからもの」で、地域の年下の子たちを楽しませたいという目的意識をもつことで、ふるさとの自然への愛着を深めるだけでなく、他者への思いやりや自分の成長を感じることができる。	
<p>1 取組の概要</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 校庭や広瀬運動公園、富田八幡宮などの身近な自然から「あきのたからもの」（どんぐり、まつぼっくり、落ち葉など）を見つけ、集めることを楽しむ。 2. 「あきのたからもの」を活用し、まつぼっくりけん玉やどんぐりめいろなどのおもちゃ作りを行う。さらに、地域のこども園の年長児を「あきまつり」に招待する交流活動を設定し、相手意識をもって自分たちが作ったおもちゃを使った遊びコーナーを工夫していく。 3. 「あきまつり」で、年長児に対する接し方を考えながら一緒に楽しむ。 4. 単元全体をふりかえり、自分たちの工夫や成長に気づく。 <p>2 ふるさとの「ひと・もの・こと」をどのような力をつけるために、どのような意図をもって活用したか。</p> <p style="margin-left: 20px;">(ふるさとへの愛着や誇り、貢献意欲の視点から)</p> <p style="margin-left: 20px;">地域の豊かな自然を価値あるものと感じ、大切にしようとする心情や、「自分の工夫で地域の人を笑顔にできる」という実感から生まれる、地域社会への参画意識をもたせるために、校庭、広瀬運動公園、富田八幡宮といった地域の場にある「もの（自然）」を「たからもの」として捉え直し、それを「地域の年長児（ひと）」を喜ばせるために活用した。</p> <p style="margin-left: 20px;">(学力育成の視点から)</p> <p style="margin-left: 20px;">自然物の特徴（形や重さ）を理解し、遊びの仕掛けやルールを工夫して作り出す力（思考力・創造性）や、相手の立場に立ち、遊び方や面白さを分かりやすく伝える表現力（発信力、言語能力）を育てるために、おもちゃ作りやあきまつりという「こと（活動）」の中に、「年長児を招待する」という明確な相手意識を組み込んだ。これにより、「どうすれば楽しんでもらえるか。」という問いが生まれ、思考と試行錯誤を促した。</p> <p>3 児童・生徒に見られた変容(どのような力が身に付いたか等)</p> <p style="margin-left: 20px;">(ふるさとへの愛着や誇り、貢献意欲の視点から)</p>			

児童は自分の身近な自然を介して、地域の下の子を笑顔にする「あきまつり」を行うことができた。

当初は自分の楽しさのみを追求していた児童が、「あきのたからもので、年長さんを喜ばせたい。」という願いを持つことで、思考が深まり、行動が変容した。園児が「すごい!」「楽しい!」と喜ぶ姿を目の当たりにしたとき、児童の表情には達成感と自信が溢れていた。

この「ふるさとの資源を活用して、誰かの役に立つ」という成功体験が、将来、地域を支える一員としての郷土愛を育むはじめての一步となったのではないかと考える。

(学力育成の視点から)

「年長児を招待する」という明確な目的(相手意識)の設定が、生活科における資質・能力を引き出す原動力となった。

単に自然物を収集するだけでなく、その特徴を捉えておもちゃの機能に結びつける「思考力・創造性」、園児の反応を予想してルールや場を改良する「判断力」、そして相手に伝わる言葉を選び、目線を合わせて説明する「表現力」が高まった。

これらの活動は、学びの基礎となるとともに、対象に合わせて自分の行動を調整し、最後までやり抜こうとする「主体的に学習に取り組む態度」の育成につながったと考える。

4 課題や今後の展望

「動くおもちゃ」への発展:

今回は自然物そのものを活かしたが、2年生ではより科学的なおもちゃ作りへとステップアップさせる。

「地域探検」の深化:

広瀬運動公園や富田八幡宮を「自然の場所」としてだけでなく、そこで働く人や守っている人(地域住民)の思いに触れる学習へと広げていく。

幼小連携の継続:

今回、年長児を招待したことでお兄さん・お姉さんとしての自覚が芽生えた。2年生では新1年生を迎える学校案内などで、このリーダーシップをさらに発揮させたい。

※取組の様子がわかるような写真を数枚貼り付けてください。

このデータをHP等に掲載することがありますので、写真は必ず承諾を得たものを張り付けてください。

